

令和 3 年度

地域学校協働活動だより

えびのつ子 応援団!!



発行元 : えびの市教育委員会 社会教育課 地域学校協働本部
連絡先 ☎ 35-2268 (えびの市文化センター)
FAX 35-2908



【地域学校協働活動 とは】

- * 地域につくられた学校の応援団です。
- * 子供たちを心豊かに育て、地域と学校を元気にする活動です。
- * 無理なく・気軽に・できることから をモットーとした活動です。

【ボランティアの内容例】

- * 学習支援 … 子供たちの学習活動を直接的に支援する活動

《学習補助》

- ・そろばん学習の補助指導
- ・ミシン学習の補助指導
- ・野菜作りの補助指導
- ・えびのの方言指導
- ・本の読み聞かせ

《学習講師》

- ・伝統芸能の指導
- ・えびのの史跡や歴史講話
- ・書道の講師
- ・昔あそびの指導
- ・地層学習の講師

- * 学校行事支援 … 学校の行事を直接支援する活動

- ・えびの音頭指導
- ・イベントでの指導（郷土料理等）
- ・遠足や登山時の引率
- ・平和学習
- ・PTA総会時の児童の見守り
- ・講話支援（立志式等）

- * 環境支援 … 子供たちの学習活動を間接的に支援する活動

- ・校外学習時の安全見守りと引率
- ・図書の本の整理、修繕、貸出の支援
- ・登下校時の安全見守り
- ・学校の環境整備

- * 部活動等支援 … 学校での部活動等を支援する活動

- ・「茶道」講師支援
- ・「そうめん流し」体験指導

【ボランティア活動で期待される効果】

- * 子供たちにとって

- ・地域の方々との交流を通して、社会性やコミュニケーション能力が高まり、豊かな人間性を培うことができる。
- ・地域の方々の専門的な知識や技能に触れることで、学習意欲が喚起され、自ら問題を解決しようとする資質や能力が育まれる。

- * 学校にとって

- ・地域の方々の専門的な知識や技能を生かした、内容豊かな授業が展開できる。
- ・学校や子供たちの様子を知ってもらうことで、開かれた学校となり、学校と地域を結ぶきっかけとなる。

- * 地域にとって

- ・自分の持つ専門的な知識や技能を子供たちに還元することで、自己存在感（生きがい）を高めることができる。
- ・ボランティア活動を通して、社会性が広がる。

～飯野地区地域学校協働本部～



○ 支援の取組

- (小) 1～3年 児童見守り(4月・PTA総会時)
 6年 麓輪太鼓踊り指導(7月)
 3年 手話を学ぼう(7月)
 6年 地層学習(11月)
 4年 享保水路・田の神さあ(11月)
 3年 昔の祭りと伝統行事(1月)
 6年 薬物乱用防止教室(3月)



【中学校:書道指導】



【小6年:麓輪太鼓踊り座学】

- (中) 1～3年 消毒作業(通年:9月、1～3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
 1～3年 書道指導(7月) 1～3年 書道指導(10月:行書)
 2年 平和学習(11月) 1年 手話講座(12月)
 3年 面接指導(1月:新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
 1年 社会人の声を聞く会(2月:新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

◆ 飯野小学校6年【手話を学ぼう】

- 手話の指導(あいさつや名前)を行い、「ありがとうの花」を児童たちと手話をしながら合唱しました。



【指導の様子】



【合唱の様子】

◆ 飯野中学校3年【手話講座】

- 聴覚に障がいのある方が、社会生活を送るうえで困っていること等の講話をし、手話の指導を行いました。



◆ 飯野小学校6年【地層学習】

- えびの市の地層の形成についての講話後、①岩石層 ②白砂層 ③粘土層の見学説明しました。



【講話の様子】



【①岩石層の説明】



【②白砂層 ③粘土層の説明】



◆ 飯野中学校1～3年【消毒作業】

- 新型コロナウイルス感染予防対策として、校内の共有部分の消毒と消毒液の補充を行いました。

【支援の様子:

えびの市地域婦人連絡協議会】



【支援の様子:

飯野まちづくり協議会】



～上江地区地域学校協働本部～



○ 支援の取組

【小学部6年 地層学習:座学(左) 粘土層見学(右)】

- (小) 1～3年 児童の見守り (4月:PTA総会時 6月:参観日)
 4年 用水路の見学 (10月)
 6年 地層学習 (11月)
 6年 史跡めぐり (12月)



- (中) 1年 グラウンドゴルフ交流会 (11月)
 1年 社会人の声を聞く会 (1月/新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面回答のみ)

◆ 上江小中学校 小学部1～3年【児童の見守り】

- 参観日のPTA総会時に、低学年を対象に学習課題や読書など、安全面に考慮しながら見守りを行いました。



【見守りの様子】

◆ 上江小中学校 小学部4年【用水路の見学】

- 市内の用水路をまわり、どうやって開発されたのかを、それぞれの見学先で説明しました。



【模型で橋の構造を説明】



【めがね橋】



【巻かやし井堰】



【出水観音】

◆ 上江小中学校 小学部6年【史跡めぐり】

- 歴史民俗資料館での見学・勾玉作りのあと、市内の史跡をまわり説明しました。



【見学の様子:歴史民俗資料館】



【勾玉作りの様子】



【元巣塚】



【木崎原古戦城跡】

◆ 上江小中学校 中学部1年【グラウンドゴルフ交流会】

- 地域の高齢者とのふれあいを目的とし、生徒たちと一緒にチームを組み、交流を深めました。



【交流の様子】



【表彰式】



【全体での記念撮影】

～加久藤地区地域学校協働本部～



○ 支援の取組

【小6年 地層学習:座学(左) 粘土層見学(右)】

- (小) 6年 史跡めぐり (6月)
- 4年 えびのの祭り (7月)
- 6年 地層学習 (11月)
- (中) 1年 えびのの交通と歴史 (7月)
- 3年 面接指導 (1月・3月)



◆ 加久藤小学校6年【史跡めぐり】

- 島内地下式横穴墓群を見学したあと、市内の史跡をまわり説明しました。



【島内地下式横穴墓群】



【飯野城】



【巻かやし井堰】



【木崎原古戦場跡】

◆ 加久藤小学校4年【えびのの祭り】

- 地域の祭りについてのDVDを観賞し、道具やパネルを用いて説明しました。



【DVD観賞】



【説明の様子】



【道具体験】

◆ 加久藤中学校1年【えびのの交通と歴史】

- 学校での講話のあと、吉松駅・真幸駅を見学し、肥薩線・吉都線の歴史について説明しました。



【講話の様子】



【吉松駅】



【真幸駅】



【真幸駅: 幸せの鐘】

◆ 加久藤中学校3年【面接指導】

- 高校入試に向けて面接練習をおこない、注意点などを指導しました。



【 集 団 面 接 指 導 】

～真幸地区地域学校協働本部～



○ 支援の取組

- (小) 6年 史跡めぐり (6月)
- 3年 えびの市の自然 (6月)
- 6年 地層学習 (11月)
- 4年 方言学習 (2月)
- 3年 祭りと伝統行事 (2月)
- (中) 3年 面接指導 (1月)
- (岡元小) 3・4年 用水路学習 (11月)



【小6年 史跡めぐり:
えびの市歴史民俗資料館】



【小3年 えびの市の自然:
白鳥温泉源泉 蒸気場所】

◆ 真幸小学校4年【方言学習】

- 4グループ（物語・自作文・辞典・ポスター）が制作している方言について、指導しました。



【方言指導の様子】

◆ 真幸小学校3年【祭りと伝統行事】

- 「牛越祭」や伝統行事（餅勸人）について講話をしました。講話後は児童たちとゴム鉄砲作りをしました。



【講話の様子】

【ゴム鉄砲作り】

◆ 真幸中学校3年【面接指導】

- 高校入試に備え、模擬面接を行い質問の受け答え等のアドバイスをしました。



【面接指導の様子】

◆ 岡元小学校3・4年【用水路学習】

- 地域の用水路開発に関わる場所を見学し、工夫や努力について講話しました。



【橋の模型の説明】



【太鼓橋】



【仲吾塚橋】



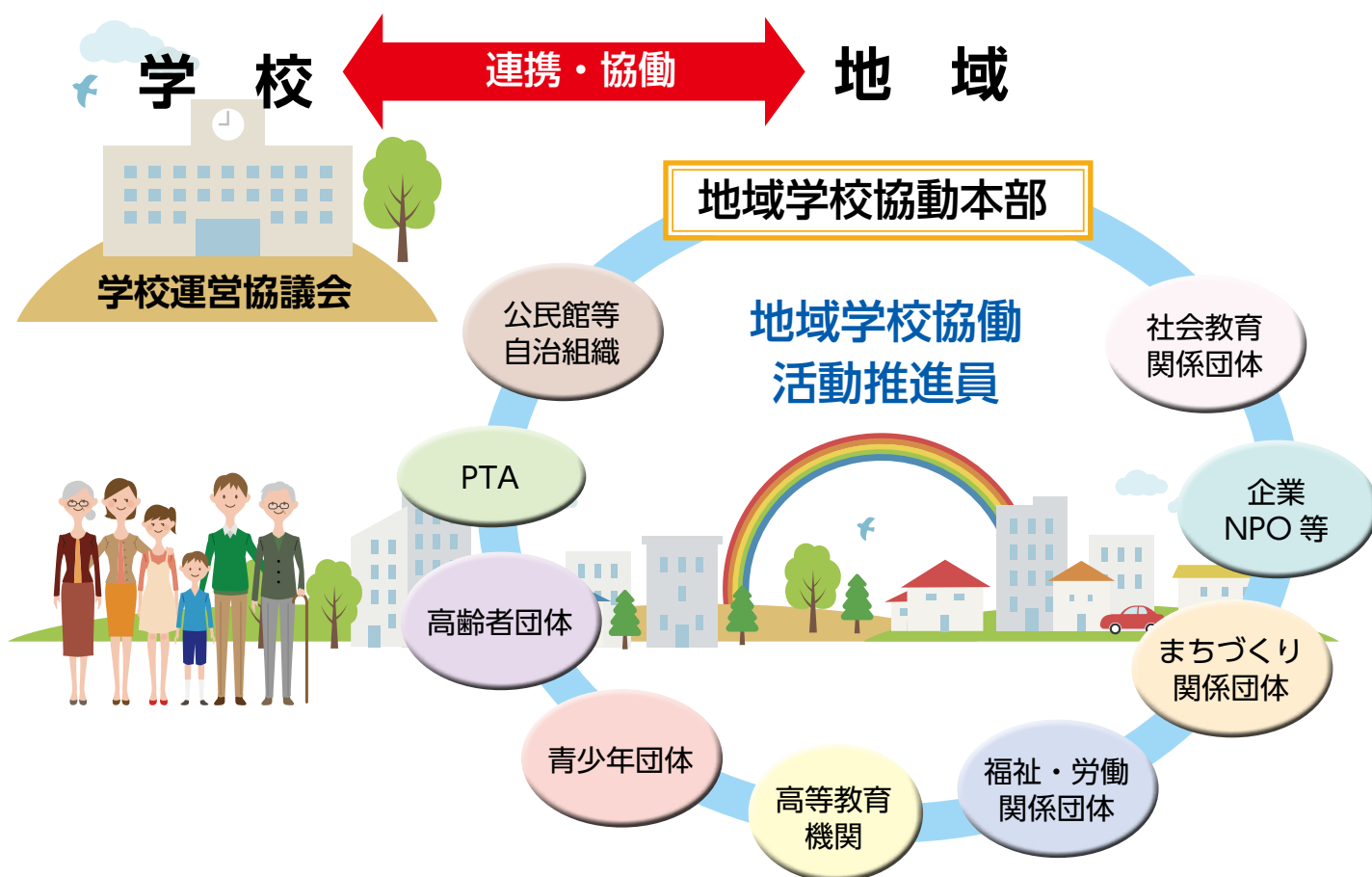
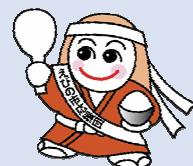
【岡元溜池】

地域学校協働活動とは、どのような活動？

えびの市では、平成20年度に教職員の負担軽減と地域の教育力向上を目指して、市内4地区に学校支援地域本部を立ち上げ地域と学校をボランティア活動で結んできました。

より一層の地域と学校が連携・協働を進めるため令和2年度から地域学校協働活動と改め、「学校を核とした地域づくり」を目指して、様々な活動をしています。

◎現在2名の推進員で4地区の活動を進めています。地域と学校双方向の連携・協働で「絆」を深められるように頑張ります！！



ボランティアとして活動されるとき的心得

◆ 児童・生徒の行動や先生の授業指導に関して

主に、子供たちの交流を目的としますので、児童・生徒に対する直接の評価・批判はしないで下さい。児童・生徒の良いところをほめていただいたり、もっと良くなるようなポイントの声かけなどをお願いいたします。

◆ 学校内で知り得た情報について

児童・生徒や先生の個人情報に係わることを、校外でお話されないよう守秘義務をお守りください。

◆ 問題の対応について

ボランティア活動を通じて、感じられた問題点があった時は、校長・教頭・教務主任、または担当の推進員へご相談ください。

地域の子供たちは「地域で育てよう！」を合言葉に子供たちと交流しています。

子供たちは地域の皆さんと交流することで、心豊かに育つことができます。

一緒に「えびのっ子」を大切に育てましょう！！



編集後記

●支援活動をとおして、次年度も子供たちとボランティアの方々を笑顔にしていきたいです。

●令和4年度も、えびのっ子の学びに関われることに感謝です。
どうぞ宜しくお願いします！！

推進員 坊野 真子

推進員 瀬口 弘美